■主な仕様：スプリア

販売名	スプリア	吸引圧	OFF、1～9
型式	TM-6002	治療時間	1～99分（1分ステップ）、連続　※初期設定1～30分
一般的名称	低周波治療器（JMDNコード:35372000）	安全装置	オートゼロスタート、出力ヒューズ、キーロック、オートロック
分類	管理医療機器　特定保守管理医療機器	電撃保護形式	クラスI機器、BF形装着部（⍾）を持つ機器
電源電圧	AC100V　50/60Hz	認証番号	223AIBZX00047000
消費電力	320VA	電気的安全性	JIS T 0601-1：1999、JIS T 0601-2-10：2005に適合
寸法	420（W）×1345（H）×410（D）mm	電磁両立性（EMC）	IEC 60601-1-2 Ed.2：2001に適合※
質量	52kg	耐用期間	8年
治療モード	1/fL、1/fM、1/fH、TRM1、TRM2、MIX、CON	使用環境	周囲温度10～40℃、相対湿度30～75%、気圧700～1060hPa
FP温度	OFF、1～7、予熱		

※ EMC 適合 CISPR11　グループ1　クラスA

安全に関するご注意
- ●ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ●定期的に機器の点検を行ってください。

※仕様・外観等は 2012.3月現在のもので断わりなく変更する場合がありますがご了承ください。

SSP複合器のご紹介

複合電気刺激治療器　アスピア

アスピアは、SSPなどの臨床で行われている多様な電流刺激療法をひとつの治療器で行えます。
SSPによる鎮痛の他、微弱電流（MC）や高電圧（HV）での急性期、神経筋電気刺激（NMES）、四肢通電（MCC）による全身トリートメントなど、多種多様な治療モード等を備えています。

- ●販売名・型式：アスピア TS-1000
- ●一般的名称：低周波治療器（JMDNコード：35372000）
- ●分類：管理医療機器　特定保守管理医療機器（修理区分6）
- ●認証番号：223AIBZX00020000

アスピアの詳細カタログもご用意しております。
お気軽にお近くの営業店所にお問い合わせください。

取扱店

株式会社日本メディックス
http://www.nihonmedix.co.jp

本　　社	〒271-0065　千葉県松戸市南花島向町315-1		☎047-368-8711(代)	FAX.047-368-1535
柏 工 場	〒270-1444　千葉県柏市若白毛1157		☎04-7193-3333(代)	FAX.04-7193-3311
埼玉物流センター	〒349-0135　埼玉県蓮田市井沼620-20		☎048-766-2669(代)	FAX.048-766-2264
札幌営業所	☎011-787-1182(代)	FAX.011-787-1183	**名古屋支店**	☎052-704-1616(代)	FAX.052-704-1617
仙台営業所	☎022-288-2955(代)	FAX.022-288-2956	金沢営業所	☎076-253-3802(代)	FAX.076-253-3803
盛岡出張所	☎019-699-1201(代)	FAX.019-684-2445	**大 阪 支 店**	☎06-6369-1201(代)	FAX.06-6369-2088
埼玉営業所	☎048-767-1681(代)	FAX.048-766-0199	神戸営業所	☎078-926-0626(代)	FAX.078-926-0629
千葉営業所	☎047-703-1750(代)	FAX.047-360-3750	岡山出張所	☎086-805-0233(代)	FAX.086-805-0232
東京営業所	☎03-5689-4611(代)	FAX.03-5689-4615	広島営業所	☎082-238-7988(代)	FAX.082-238-7987
横浜営業所	☎045-979-2381(代)	FAX.045-979-2380	高松営業所	☎087-868-4323(代)	FAX.087-868-4338
信越営業所	☎026-256-9788(代)	FAX.026-244-6673	**九 州 支 店**	☎092-571-8258(代)	FAX.092-571-8259
新潟出張所	☎025-255-5015(代)	FAX.025-243-7725	鹿児島営業所	☎099-286-1081(代)	FAX.099-286-1082

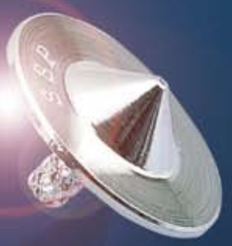
WKRF-TM6002

エ-1210-100Ⅲ

SPRIA

S·S·P Silver Spike Point

Silver Spike Point Therapy　TM-6002



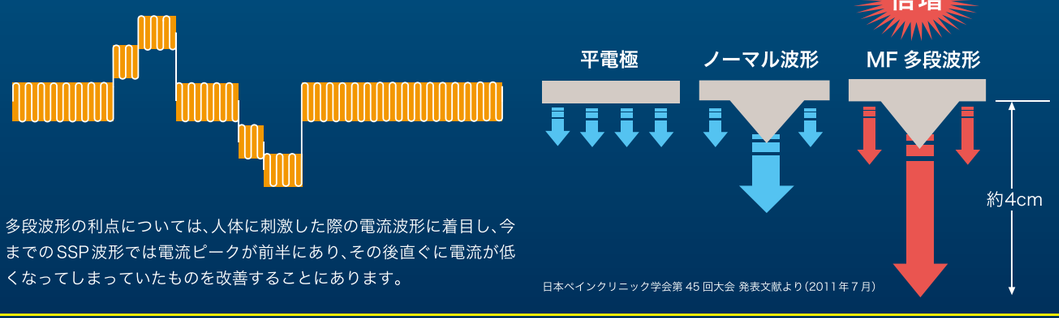
NIHON MEDIX

鎮痛効果を
より広く より深く

電気刺激は、どれでも同じではない
まして気持ちいいだけでもない、
しっかりとした効果を追及しました。

SSPに「MF多段波形(PAT.第5031861)」新規追加搭載

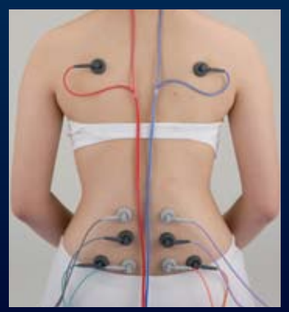
MF(中周波)多段波形：従来の低周波波形にsin波100,000Hzの中周波を重畳させた波形を採用し、深部到達度を有意に改善しました。



多段波形の利点については、人体に刺激した際の電流波形に着目し、今までのSSP波形では電流ピークが前半にあり、その後直ぐに電流が低くなってしまっていたものを改善することにあります。

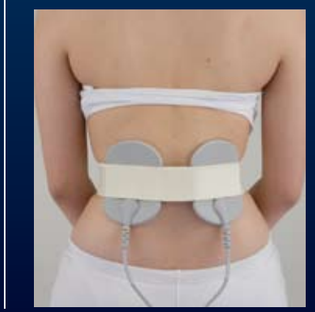
日本ペインクリニック学会第45回大会 発表文献より(2011年7月)

豊富なSSPチャンネル



SSP電極は、片側5チャンネル、両側で10チャンネルと豊富に装備していますので、1度に多くの治療点をカバーすることが可能です。
また、吸引式と貼付式(オプション導子)の切換えが可能なので、様々な治療部位に対応可能です。

フレアパッド導子標準装備

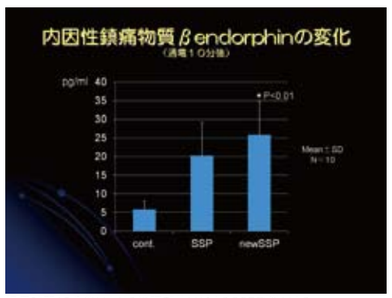


冷感緩和機能を備えたフレアパッド導子は、片側に1チャンネル、両側で2チャンネル装備しています。広範囲での治療をSSPと併用して行うなど多目的にご利用いただけます。

高密度電流を作り出すSSP療法

SSP 治療モード
Silver Spike Point Therapy

SSP療法は、円錐形状の金属電極を用いた体表面刺激療法。1976年大阪医科大学麻酔科と日本メディックスの産学共同研究より生まれました。「刺さない鍼治療」と呼ばれ、発表以来35年余り数々の基礎研究と臨床研究が行われペインクリニック、リハビリテーションといった痛みの専門分野から内科、産婦人科、小児科、歯科などの幅広い分野に広がっています。さらに鍼治療の本場、中国、韓国にも認められ、世界各国に輸出されています。



通電時間10分後における遠隔部位に対するSSP刺激による血中βエンドルフィン量の比較

第41回日本慢性疼痛学会にて発表
了徳寺大学健康科学部　教授　石丸圭荘先生

裏づけされた研究成果

内因性オピオイドと呼ばれるエンドルフィンやエンケファリンは、モルヒネと同様な機序で痛覚を調整するといわれています。

これらの物質は、脳内や他のオピオイド受容体に結合し、神経伝達物質や調整物質として作用し疼痛を調整するといわれています。SSP療法器では、血中の内因性オピオイドの産生と放出を刺激している事が報告されており、最近の研究では従来波形と比較し、MF多段波形による刺激では、血中のβ-エンドルフィン量が平均で25%増加していると報告されています。

1/f YURAGI

1/fゆらぎを周波数に

「1/fゆらぎ」は自然界の中で人類が数千年のあいだ接してきた“母なるリズム”であり、人間本来の機能を保つために最適なリズムなのです。そのリズムを治療周波数変化に使用しています。

スプリアの信頼は総合的な検証から

治療波形やモードの改良改善を、理論や体感だけでなく、生理学的な基礎研究や臨床報告など、様々な方向から確認と検証を進めてきました。